

どうなん

だより

令和2年冬号

令和3年3月1日発行 通算第20号
〈編集発行〉

渡島農業改良普及センター(事務局)
檜山農業改良普及センター
JA新はこだて農業生産法人
ネットワーク



(株)ひらかわ牧場 (せたな町) ～ 地域振興を理念とした経営の展開 ～

地域を担う 農地所有適格法人の横顔



所在地：せたな町
代表者：平川 賢一
設立：平成31年4月
構成員：2名
雇用：(従業員2名
パート1名)
事業内容：酪農・加工品販売
(アイスクリーム)

平成22年、酪農でせたな町にて新規就農（静岡県出身）。
平成24年、農福連携に取り組み、現在も継続中。令和元年、法人化。
令和2年4月、農林水産省の六次産業化認定を受け、牧場内にアイスクリーム店を開店。

法人経営のメリット

- (1) 信用力の強化。また、給料制・定休日の設定により、生活にゆとりが生まれる。
- (2) 安全・安心な畜産物を提供するため農場HACCPを取得することで、有利交渉も実践可能。

法人運営のポイント

- (1) 「仕組みで動かす経営」を実践。従業員は、ルール内で自由に従事。
- (2) 従業員との報告・連絡・相談を重視。一般企業でも通用する従業員を育成すること。

法人化を目指す農業者へ一言

- (1) 目標を明確にし、希望を持てるような経営を描き、実践すること。
- (2) 持続可能な経営体を地域に残し、地域との繋がりを大切にしたい。

(有)高橋畜産 (せたな町) ～北海道食育表彰～

トピックス

せたな町でブランド豚肉「若松ポークマン」を生産する高橋畜産（高橋洋平代表取締役）が令和2年度の道食育推進優良活動表彰を受賞しました。

同社は平成27年から町内の小学校に出向き、生産過程の講話と人気カレー店の店主によるスープカレーづくりを行ってきており、地道な食育活動が評価されました。



集落営農や農業生産法人に関するお問い合わせは、最寄りのJAまたは普及センターまで。

編集事務局（檜山農業改良普及センター）
電話番号 0139-53-6141